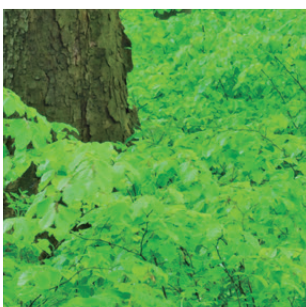
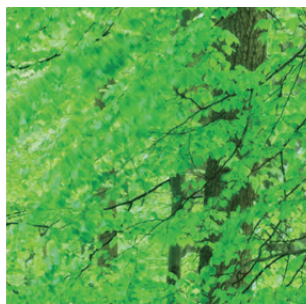


第17期 中間株主通信

平成25年6月1日 ▶ 平成25年11月30日

お客様との
「ふれ合い」を
大切にします



ドラッグストア事業を中心に 地域医療の総合的サポート体制を推進

第17期(平成26年5月期) 中間期連結決算のポイント

POINT 1 >	売上高は前年同期比6.0%増の95,913百万円。営業利益4,391百万円(前年同期比10.4%減)・経常利益4,677百万円(同8.0%減)・四半期純利益2,821百万円(同6.7%減)と増収減益。ただし通期では増収増益の見込み。
POINT 2 >	ドラッグストア19店舗・調剤薬局10店舗を新規出店、計426店舗に。デイサービスセンターも2ヶ所新設し、32施設に。
POINT 3 >	訪問服薬事業やお買上商品配達サービスの拡大など地域の総合ヘルスケアセンター化と利便性向上を継続して推進。

株主の皆様には、平素より温かいご支援を賜り厚く御礼を申しあげます。

第17期中間期のご報告をお届けするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、現政権による経済政策・金融政策への期待感から景気回復の動きが見られたものの、新興国経済の景気減速や欧州の経済不安の長期化、予定されている消費税増税に対する節約志向などから、景気の先行きは依然不透明なまま推移しております。

ドラッグストア業界では、一部を除く医薬品ネット販売解禁など他業種からの大衆薬販売への参入、競合他社の出店や価格競争の激化などにより、依然厳しい環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループでは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、調剤薬局事業、有料老人ホーム事業およびデイサービス事業を展開しております。

とりわけ当中間期におきましては、当社グループの強みを活かした郊外型店舗に加え、駅前立地等の市街地型店舗も含め、ドラッグストア19店舗を出店いたしました。更に東京都新宿区等でドラッグストア・調剤薬局を6店舗運営する株式会社ニュードラッグを買収し、都心部小型店の出店加速化の足掛かりとするとともに、お買上商品配達サービスの実施店舗も拡大してまいりました。

また急速に進む地域の高齢化と医薬分業の流れに対応して、ドラッグストア併設を中心とした調剤薬局の出店も強力に推進するとともに、介護施設・医師との連携による訪問服薬事業の拡大および機能訓練型デイサービス事業の拡大にも取り組んでまいりました。

更に、市販薬のインターネット販売ルールが明確化されたことを受け、販売チャネル多様化と競合激化が予想されますが、実店舗網を活かしたインターネット販売のあり方についても早急に検討しつつ、ドラッグストアを核とした各地域におけるシェア拡大と地域医療の総合的サポート体制の確立に引き続き取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年2月



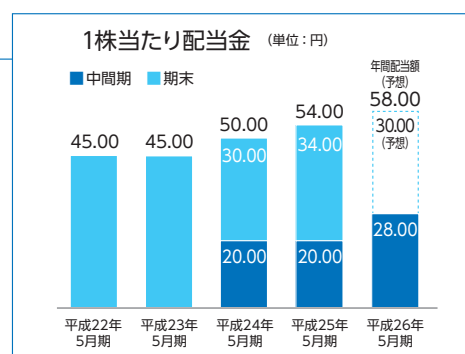
代表取締役社長
ひろせ たいじろう
廣瀬 泰三

※ 金融商品取引法に基づく四半期報告制度の導入により、従来の中間期に該当する期間の呼称が「第2四半期累計期間」と変更されましたが、本報告書では財務情報を除き、株主の皆様の混乱を避ける目的で従前と同じく「中間期」と記述しております。

中間配当

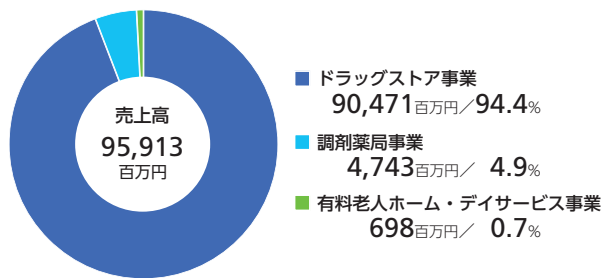
株主の皆様への利益還元機会を充実させるため、今期も引き続き中間配当を実施することといたしました。年間の予想配当額1株当たり58円のうち28円を当中間期末の株主様を対象に、2月5日(水)よりお支払いいたします。

なお、株主優待は例年どおり毎年5月末日現在の株主様を対象に年1回お送りする予定です。

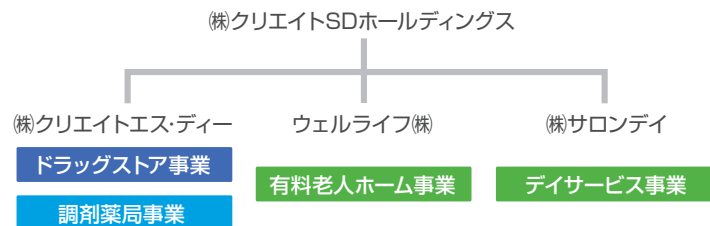


事業別概況／事業紹介

セグメント別売上高構成比



事業体系



ドラッグストア事業

専門性強化と利便性向上により「なくてはならない」店づくり

利用しやすい駐車場を完備した郊外型店舗に加え、駅前や都心部市街地等への出店にも積極的に取り組んでおり、当中間期末現在、関東・東海地方に402店舗展開しています。(新規出店19店舗、閉鎖2店舗) 食品・日用雑貨の豊富な品ぞろえに加え、薬剤師・登録販売者による充実したアドバイスが可能な体制により、地域の皆様の生活に「なくてはならない店」となることを目指しております。

また、店舗でお買いただいた商品を配達するサービスの実施店舗もご要望を捉えながら当中間期末現在108店舗まで拡大しました。特に駐車場のない店舗やご年配のお客様が多い地域、坂道の多い地域等で大変ご好評をいただいています。



川崎渡田店 (川崎市)



青葉あぞみ野店 (横浜市、調剤薬局併設)



茅ヶ崎新栄町店 (茅ヶ崎市、調剤専門薬局)



ウェルハイム東京



サロンディ二宮

調剤薬局事業

ドラッグストアへの薬局併設と訪問服薬指導を拡大

調剤待ち時間中にお買物を楽しんでいただくなど、身近な店舗で処方せん薬をお受け取りいただけるドラッグストア併設薬局を76店舗、医療モール等、クリニックの近くで処方せんをお預かりする調剤専門薬局を24店舗の、合計100店舗を展開しています。(当中間期末現在) 当中間期にはドラッグストア併設の9店舗、調剤専門薬局1店舗を新たに開設しました。

更に、入居者様に対し医師と協力しながら、薬剤師が訪問服薬指導にあたる介護施設の開拓にも引き続き取り組んでおり、当中間期末現在58ヶ所 (前期末から13ヶ所増) の施設と連携しています。

有料老人ホーム・デイサービス事業

介護付有料老人ホーム&機能訓練型デイサービス

東京都内の2ヶ所で介護付有料老人ホーム「ウェルハイム」を運営するとともに、東京都下および神奈川県内で機能訓練型デイサービスセンター「サロンディ」を32施設展開しています。(前期末比2施設増)

このデイサービスセンターでは、高齢者の方の健康維持と介護予防を目的として、ご自宅と施設間の送迎付きで、マシントレーニングやストレッチ体操などの軽い運動に励んでいただくとともに、ティータイムの語らいを楽しんでいただいています。またドラッグストアに併設した施設では、機能訓練の一環として店内でのお買物を楽しんでいただくなど、併設のメリットを活かしたサービスも実施しています。

市街地小型店の出店強化

トピックス

これまで当社グループが得意としてきた郊外型店舗に加え、駅前や都心市街地などでの小型店の開発にも重点的に取り組んでおり、当中間期には、東京23区内に4店舗、神奈川県内の駅前および商店街立地に3店舗出店いたしました。

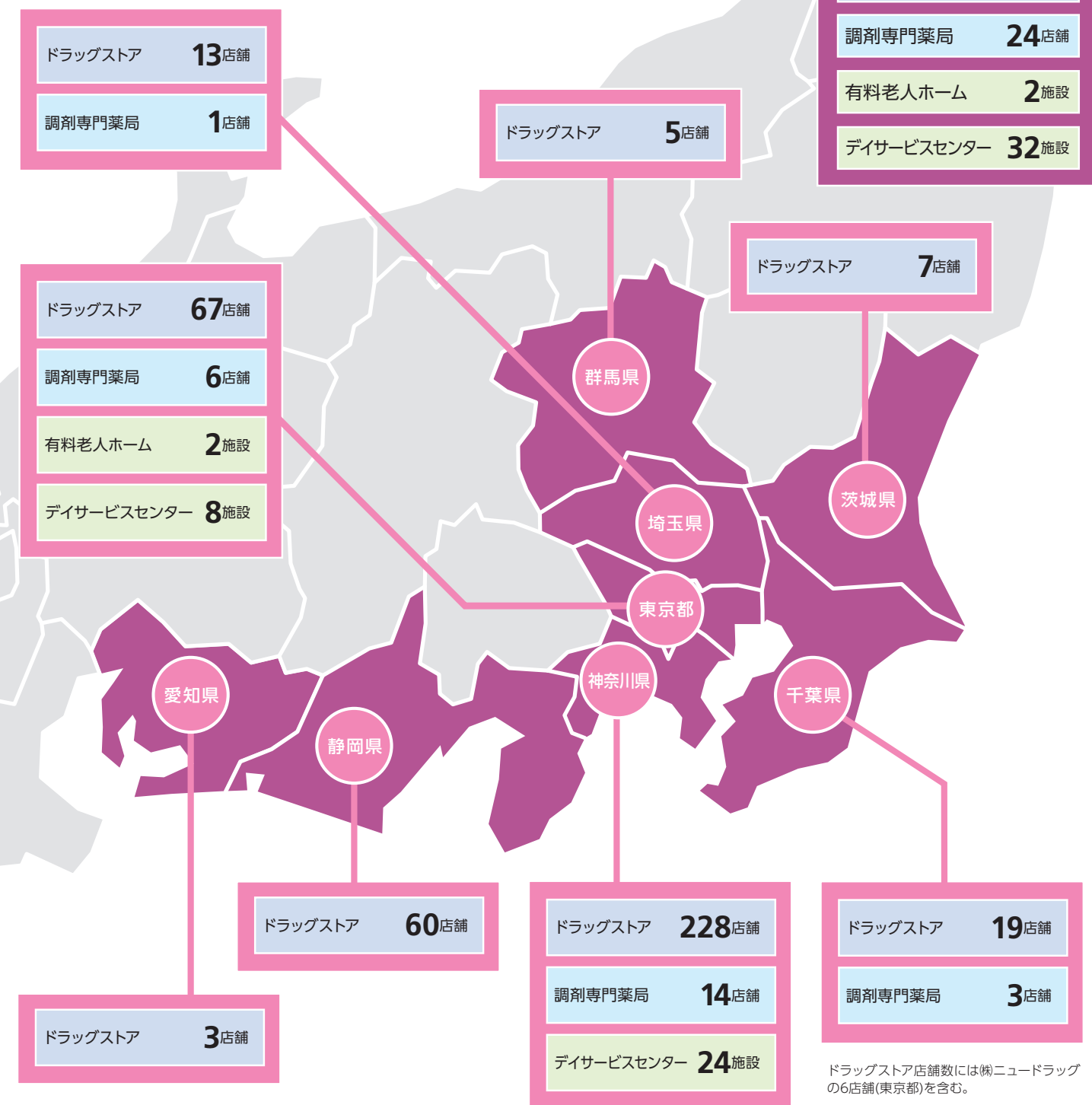
更に東京都心部での出店を加速化するため、東京都新宿区等で6店舗を展開する株式会社ニュードラッグを10月15日付で子会社化し、薬クリエイトへの移管第1号として、12月20日に新宿早稲田店を改装オープンしております。今後予想される都心部への人口流入や高齢化を見据え、近隣にお住まいのお客様に対する利便性を強化した小型店の出店をスピードアップしてまいります。

〈株式会社クリエイトエス・ディー〉



新宿早稲田店 (新宿区、調剤薬局併設)

クリエイイトSDグループ店舗網 (平成25年11月30日現在)



地域ごとの「クリエイイトあるこう会」開催

トピックス

これまで年1回神奈川県内で定例開催し、ご好評をいただいていた「あるこう会」を、神奈川県以外のお客様にも楽しんでいただくため、前期の浜松市での開催に続き、当中間期は静岡市清水区、三島市、八王子市でも開催いたしました。各会場のゴール地点では健康相談会を開催し、ご参加の皆様に健康面でのアドバイスを実施したほか、「八王子ウォーク」は、行政による健康増進活動に協賛する形で実施し、地域に根差した企業であることをアピールしました。

〈株式会社クリエイイトエス・ディー〉



あるこう会三島ウォーク

あるこう会八王子ウォーク



財務情報

詳細な財務情報は、IRウェブサイトをご覧ください。

クリエイトSDホールディングス | IR 株主・投資家情報

検索

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 平成25年11月30日現在	前期末 平成25年5月31日現在
資産の部		
流動資産	45,471	45,020
固定資産	32,325	29,775
有形固定資産	14,652	13,099
無形固定資産	706	334
投資その他の資産	16,966	16,340
資産合計	77,796	74,795
負債の部		
流動負債	32,839	31,866
固定負債	2,139	2,174
負債合計	34,978	34,041
純資産の部		
株主資本	42,811	40,747
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	40,877	38,812
自己株式	△ 0	△ 0
その他の包括利益累計額	5	6
その他有価証券評価差額金	5	6
① 純資産合計	42,817	40,754
負債・純資産合計	77,796	74,795

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

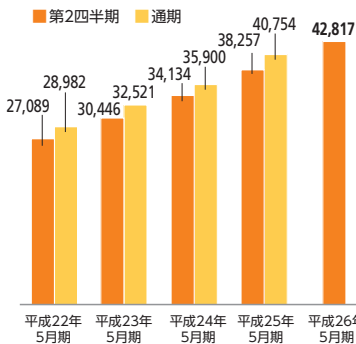
科目	当第2四半期 平成25年 6月 1日から 平成25年11月30日まで	前第2四半期 平成24年 6月 1日から 平成24年11月30日まで
② 売上高	95,913	90,461
売上原価	70,890	66,532
売上総利益	25,022	23,929
販売費及び一般管理費	20,631	19,026
営業利益	4,391	4,903
営業外収益	289	184
営業外費用	3	3
経常利益	4,677	5,083
特別利益	26	—
特別損失	13	16
税金等調整前四半期純利益	4,691	5,066
法人税等	1,869	2,042
少数株主損益調整前四半期純利益	2,821	3,024
③ 四半期純利益	2,821	3,024

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

もっとくわしく

① 純資産

(単位：百万円)

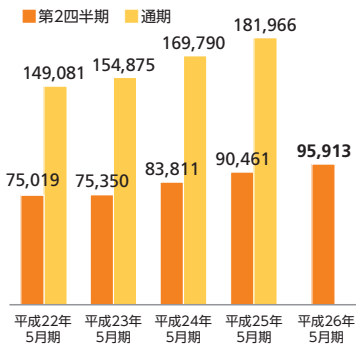


当第2四半期連結累計期間末における純資産合計は、428億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億63百万円増加しました。

主な要因は、配当金7億57百万円による減少と四半期純利益28億21百万円を計上したことなどです。

② 売上高

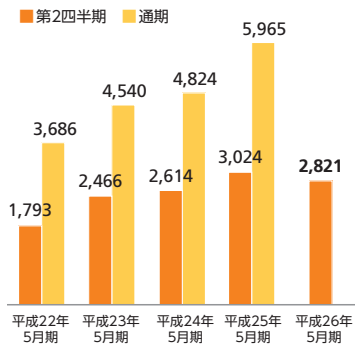
(単位：百万円)



前年同期比6.0%増の959億13百万円となり、事業別に見ると、ドラッグストア事業904億71百万円(前年同期比5.1%増)、調剤薬局事業47億43百万円(同26.9%増)、有料老人ホーム事業3億10百万円(同5.5%減)、デイサービス事業3億88百万円(同40.5%増)です。

③ 四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



業態の垣根も越えた価格競争の激化に伴うドラッグストア事業の荒利率低下の結果、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの、四半期純利益は28億21百万円(前年同期比6.7%減)となりましたが、通期では当初計画どおり61億89百万円(同3.8%増)を見込んでいます。

会社概要・株式情報 (平成25年11月30日現在)

会社概要

商 号 株式会社クリエイイトSDホールディングス
本 社 所 在 地 神奈川県横浜市青葉区荏田西2-3-2
設 立 年 月 日 平成10年4月13日
資 本 金 10億円
従業員数(連結) 2,238名 (パートナー・アルバイトを除く)
事 業 内 容 グループ会社の管理と経営指導

役員

代表取締役会長	山 本 久 雄
代表取締役社長	廣 瀬 泰 三
常 務 取 締 役	山 本 い つ 子
取 締 役	齊 藤 宰
取 締 役	中 浦 茂 人
取 締 役	笠 川 薫 朗
常 勤 監 査 役	江 口 温
常 勤 監 査 役	馬 庭 修 一
監 査 役	原 幸 雄
監 査 役	小 林 正

株式の状況

発行可能株式総数 88,000,000株
発行済株式の総数 22,273,114株
株 主 数 5,751名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
山本洋平	6,178,224	27.73
山本久雄	4,665,355	20.94
合同会社ACAアセット	2,228,000	10.00
ビービーエイチ フォー フィデリティ ロー プライズド ストック ファンド (プリンシパル オール セクター サポートフォリオ)	2,227,000	9.99
山本いつ子	1,045,355	4.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	669,100	3.00
クリエイイトエス・ディー従業員持株会	440,900	1.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	308,800	1.38
ビービーエイチ フィデリティ ピューリタン フィデリティ シリーズ イントラリンク オポチュニティズ ファンド	277,700	1.24
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505224	154,100	0.69

株主メモ

事 業 年 度 6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会 8月
配 当 金 受 領 期末 5月31日
株 主 確 定 日 中間11月30日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基
準日を定めます。
公 告 の 方 法 当社ホームページにおける電子公告
(<http://www.createsdhd.co.jp/ir/index.html>)
ただし、電子公告によることができない事故、その他
のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に
公告いたします。
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特 別 口 座 の 特 別 口 座 番 号 〒100-8212
口 座 管 理 機 関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同 連 絡 先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (フリーダイヤル)
自動音声応答サービス0120-244-479 (フリーダイ
ヤル) にて住所変更、配当金振込指定、変更に必要な
各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求を24
時間承っております。
上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部 (証券コード 3148)

お知らせ

1. ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。